

03 芦屋町が目指す将来像

将来像

第5次芦屋町総合振興計画

URL

<http://www.town.ashiya.lg.jp>
 トップページ>まちづくり>
 総合振興計画

芦屋町の美しい自然環境や古くから培ってきた歴史・文化は、町の大きな魅力であり、活力あるまちづくりを進めるためには、それらの魅力を最大限に活かしていくことが重要です。

そのための長期的な展望と、その実現に向けた基本的な考え方や方針をまとめたものが第5次芦屋町総合振興計画です。これは町の最上位計画であり、経営方針であるとともに、住民と行政による協働のまちづくりを進める役割を担っています。

この計画では芦屋町に住む人々が町の魅力を活かすまちづくりの担い手として活動し、住民と行政が一体となった協働のまちづくりを進めることを目指しています。

以上のことを踏まえ、第5次芦屋町総合振興計画では、将来像を「魅力を活かし みんなでつくる 元気なあしや」と設定しています。

将来人口

日本の総人口そのものが減少している中、多くの市町村において今後の人口減少が予測されており、芦屋町における将来人口推計でも平成32年では13,700人と平成22年の15,367人と比べ、1,667人の減少が予測されます。

今後、町有地の有効利用や子育て・教育環境の充実などに取り組み、定住促進に努めることで、人口減少を抑制していく必要があります。このような考えに基づいた施策の推進を前提に、平成32年の目標人口を14,300人と設定しています。

平成32年の目標人口 14,300人

将来像

魅力を活かし
 みんなでつくる 元気なあしや

将来像に込める想い

魅力を活かし

海や川などの自然、歴史・文化などの芦屋町の良さ、魅力をまちづくりに活用します。

みんなでつくる 元気なあしや

まちづくりの担い手である住民との協働のもと、活力ある元気なあしやをつくりまします。

7 つの 基本 目標	住民とともに 進めるまちづくり	活力ある産業を育むまち
	安全で安心して 暮らせるまち	環境にやさしく、快適なまち
	子どもがのびのびと育つまち	心豊かな人が育つまち
	いきいきと暮らせる笑顔のまち	

芦屋町の将来像である「魅力を活かし みんなでつくる 元気なあしや」の実現に向け、上記の7つの基本目標を掲げ、施策の展開をはかります。